

大分大学教育学部附属小学校の不審者侵入の防止と対応について

◆犯罪被害防止に関する日常管理

1. 校門および校舎入口の管理

通常授業日の校門管理は、以下を基本とする。校長は、各学級担任を通じて、これを児童及び保護者に周知するとともに、登下校時間の遵守を児童に徹底させる。

時間	守衛・教職員	児童	保護者
登校時間 7：30～8：15	・守衛が7：00に小学校門、中学校門、特支門を解錠し、登校時間終了時に小学校門、特支門は施錠する。	・中学校門、小学校門、特支門から登校する。	・中学校門で受付をして出入りする。
授業中	・教職員は、セキュリティカードを利用して小学校門から出入りできる。	・中学校門から出入りする。 ・小学校門、特支門から出ることはできる。	
下校時間 *曜日・学年により時間帯は異なる	・守衛が小学校門、特支門を下校時間に解錠し、下校時刻終了時に施錠する。	・中学校門、小学校門、特支門から下校する。	
下校時間後	・教職員は、セキュリティカードを利用して小学校門から出入りできる。	・中学校門から出入りする。 ・小学校門、特支門から出ることはできる。	
<p>中学校門、小学校門、特支門の解錠は守衛または教職員のみが行う。</p> <p>構外からの保護者等の入構は、守衛または教職員管理のもと門を解放しているときのみできる。</p> <p>※小学校の通常授業日のみならず、常に四校園全体の安全管理のため守衛が警備、門の解錠・施錠管理にあたっている。</p>			

2. 来校者の管理

下記の来校者対策を徹底し、不審者侵入に万全の対策を取るようにする。

- ・来校者に向け、「来校者の方は、中学校門から、受付をして入構する」ように案内を掲示する。
- ・来客の予定がある場合は、あらかじめ守衛室へ知らせる。
- ・守衛室にて来校者受付表に記入を求める。
- ・構内では、IDカードを常に提示（首から下げるか胸の位置にクリップでつける）するよう求める。
- ・教職員は、学校を管理する立場にあるという心構えをもって、来校者とすれ違った際にはIDカードを確認し、積極的に挨拶・声掛けをするよう心がける。

保護者 ID カード表

大分大学教育学部附属小学校	
IDENTITY CARD	
児童保護者	
(年 組 氏名))
(年 組 氏名))
(年 組 氏名))
有効期限 2020年4月～2020年4月〇日まで	

裏

このカードは、附属小学校保護者の身分を証明するものです。附属構内へ入る際に、警備員に提示してください。
附属小学校の保護者以外への貸与は認めません。このカードは、自家用車入構証としては使えません。
大分大学教育学部附属小学校 学 校 長

色付きの部分を年度ごとに変更

3. 校内の巡視等

通常授業日は、管理職、指導教諭、研究主任等が1日3回校内の巡視を行う。

4. 放課後等の施設利用団体について

年度当初の施設利用団体説明会において別途通達を行う。